

元祖

# モモリ書店

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校 読書だより

千鳥の「うさごはな」と  
せんといじぶくと  
しまず。

第55話 R02.11.10(火)  
『生きることに  
打ちのめされてもいい。』

★今回、紹介する本は、『きみが夢にでてきたよ』（著/モモコグミカンパニー、出版/株式会社SW）。

BiSHというグループで活躍するモモコグミカンパニーさんのエッセイ第2弾（2年前、1作目をモモリ書店で紹介したときは、まだあまり BiSH を知らない人も多かったですね。今は大丈夫かな…）。

今作は、クラウドファンディングで支援者を募り、その支援者に毎週原稿を配信しながら作り上げた1冊。店長も何気に支援者だったので、この本も12月発売ですが、一足早く手に入れました（どうでもいい情報…）。

BiSHのメンバーであるとともに、一人の人間としての自分の気持ちがまっすぐに語られています。傷や欠点などがあることを認めて、自分らしく歩き出す勇気をくれるような本になっています。他人と比べて自信をなくす必要はないし、弱いからこそわかることもたくさんあります。ぜひどうぞ。



小さな声に耳を傾け  
られるような人間で  
ありたいし、何より  
自分の中の小さな声を  
自分自身で  
かき消さずに、  
大事に持つたいと思う。  
(p164)

ちいさな声にちゃんと耳を傾げられる人は少ないのです。

